# 木曽駒(千畳敷カール)散策(7/20~7/22)

(「千畳敷カール散策と 赤沢森林鉄道 の旅」)

-----

#### 動機背景、

1・日頃お世話になっている 荘所さん が 立山 黒部 に行って自信を持ったようだ。

昨秋 対馬壱岐旅行が中止になったので・・

そのリベンジを 今回 企画した。

荘さんは 例の律儀で、 いろいろ体調を整えて 準備していたようであるが 、 ところが先週末 体調を崩し、キャンセルを余儀なくされた。

(急遽 旅行社に キャンセルをした 担当は大井さんであった

規定により キャンセル料 が発生したが、 $1 \, \text{万} \, 4 \, \text{千円}$  程戻ってくることになった。

- 2. 前日(7/19)は大雨でした。
- 3. 私もどうしようか・・と考えたが

かつて、民子が(松岡さん、保子さん)と赤沢森林鉄道の旅で好評だったことも 思い出し、・・またの機会も難しいし、また中央アルプスをいつも **恵那山トンネル**で越えていたので、一度木曽駒に登ってみたいとは思った・

- ・ロープウエイで **2612mt** 駅迄登り カールまでならいけそうである (ハイキングは都合によって 待機することもよし)
- 4. 昨年は吉田さんと 白馬 ・栂池 コースを歩いた経験もある ・・---

-----

## 取り敢えず、一人で決行することにした

\_\_\_\_\_

## 行程と概要

#### 7月20日

朝 7 時 に自宅を出て集合場所の 梅田、茶屋町横のモータープールに着いた。 (0815)。

担当は 山崎さん であり、40人ほど集まっていた、バスは 近鉄バスであり 梅田 出発 8時30分 自動車道を通って 中津川で北陸自動車道を上松 IC で降り、赤澤 森林公園入口 の駐車場まで来た。

ここは 国有林であり また 保養施設にもなっている 、森林浴が楽しめる そうである。

列車は 明治時代からの 蒸気機関を展示はされているが 一緒に走るのは 電気機関車である・・2.2 キロほどの ところを 往復するのである

一時間かけて (30分かな ??とにかくゆっくりと走って周りの 木曽五木(ヒノキ、サワラ、アスナロ、 ネズコ 、コウヤマキ、 等が 連立していた 空気は 素晴らしく また清流は 冷たくて気持ちよかった (上高地の梓川に 似ているがもっと 素朴で俗化されてなくて、よく環境が守られて いた。

できればここにゆっくりと 時間をとって 散策をするのは良いと思った。

ここからまた来た道を戻って 御岳ゴルフクラブ・リゾートホテルに 着いた (16:30)が 途中の道は いろは坂の非常に厳しく 三岳町であるらしい が ホテルからは 御嶽山は見えなかった。

設備は 豪華ではあるが 使い勝手が悪かった 食事はフルコースで なかなかのものであった。

-----

## 翌日 7月21日 は

ホテルから 山を下って 木曽福島の方に行って(権兵衛)トンネルを抜けて伊那 バスセンターを経て、専用バスでで ロープウェーの下の菅の台バスセンター に着き、そこから 高低差 940m を一気にロープウェー千畳敷駅 (2612m)に着いた。

その後、 散策コース (ハイキングコース)を 一時間ほどで回った 途中 しばし霧が晴れたときに<mark>宝剣岳(2931m)</mark>が カールから見られた ・・ ここから**木曽駒山頂(2956m)**迄は 往復 4 時間ほどで行けるそうで ある !! 。

もうこの歳では、ダメであろうが ここに一泊して 更に木曽駒山荘 に一泊し、下山することも **あるいは可能かもしれない** と 未練たらしく思った)

-----

山を下って 又近鉄バスに乗り継ぎ伊那 SA で自由昼食(約50分)を摂った・そこからの南アルプスは霞んでいた・・。

帰路は 駒ヶ根インターチェンジ で昼食の後、一路 大阪梅田に向かった ・・途中 三カ所ほどの トイレ休憩を取った。

道路は空いていたが 吹田から新御堂通って 新大阪から 最終的には 昨日乗ったモータープールの裏 (インターネインターナショナル ホテルの前に着いた。(18:30頃)

この場所は 阪急に乗るにも 地下鉄に乗るにも 非常に不便・・ 仕方がないので 重いリックを背負って 茶屋町から十三 経由で 豊中には 19 時頃に着いた。

途中 西口の 四階にあるお好み焼き・/鉄板焼きのお店で イカ玉 と かみさん用お供えを兼ねたエビ玉を 金額=2380 円ぐらいだったと思う駅より、タクシーを拾って(1000 円、これもクレジットで清算できたこの旅での現金払いはペットボトルの水を自販機で買った 140x2=280 円。

## 終わってみると

-----

まあまあの旅であった、天気もまあまあ良かった 念願の中央アルプスにも足を踏み入れた(カール迄であるが・)・・ ただ やはり 長距離のバス旅は、窮屈で好きになれない!! (まあ飛行機よりはよかった トイレ休憩で外に出られるからだろう・・ その意味では飛行機は 拘束状態で 先々週の スイス旅行・・ 何と 10 時間 +ドバイ中継 4+スイス迄の 6 時間・・合計 20 時間拘束された これには参った)

-----

その他、 ガイドさんもいることだし 苦労はしなかった **まあこんなもんでしょう** 終わり